



第41回通常総代会(2021年6月11日)で承認されました

特集

# 2030年ビジョン実現に向けた取り組み ~コープしがの2023~

2030年ビジョン「やくだつ・つながる・ひろがる」は、コープしが理念「ともにつくる笑顔あふれる未来」を実現するための10年後のありたい姿です。今までも、これからも組合員の期待に応え、くらしに役立ち続けることを目指しています。2023年度はありたい姿の実現のための「土台づくり」として位置づけ、取り組みをすすめました。

## コープしが2030年ビジョン ~やくだつ・つながる・ひろがる~

### 2030年のコープしとは...

- 1 食の安全・安心を大切に、一人ひとりのくらしへの役立ちを高め、生涯を通じて利用できる事業をつくりあげています。
- 2 誰もが安心してくらしをさせることをめざし、地域の中での役割を担っています。
- 3 大多数の人々の理解と共感、つながりを力に、持続可能な社会への取り組みを広げています。
- 4 組合員と生協で働く誰もが、生き活きと輝き、より良いくらしづくりをめざして持続可能な経営を続けています。

### しが子どもの笑顔はぐくみサポート基金

貧困や様々な悩みを抱える子どもたちが“笑顔”で暮らせるように応援する基金を2022年1月に創設しました。組合員が宅配、店舗で提供する県内商品・地場産農産物の利用を通じて、子ども達や県内生産者を応援できる取り組みです。積み立てた基金は、年度末に1年間分を、滋賀県社会福祉協議会がすすめる「子どもの笑顔はぐくみプロジェクト」に寄付しています。



### フードドライブの取り組み

コープしがの各事業所にフードBOXを設置し、組合員から余剰食品の提供を受け、「フードバンク滋賀」・「フードバンクびわ湖」・「フードバンクながはま」・「甲賀市社会福祉協議会」を通して必要とする人に届ける「フードドライブ」の取り組みを行っています。

●2023年度  
フードBOX回収量：  
7,181.5kg



### 「厚生労働大臣表彰」を受賞

健全な事業運営を行い、他の模範と認められる消費生活協同組合に贈られるもので、コープしは「地域社会発展に向けた取り組み」や「組合員と役職員ですすめる環境保全の取り組み」、「行政との連携・協力による取り組み」が功績として認められました。



### 「わたSHIGA輝く国スポ・障スポ」

滋賀県との包括的連携協定に基づき、「わたSHIGA輝く国スポ・障スポ(第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会)」に協賛しています。オフィシャルサポーターとして、2025年の開催成功に向けて県民への認知度向上に取り組んでいきます。



マグネットシートを貼付した配送車両

## コープしは30周年!

生活協同組合コープしは2023年3月21日に30周年を迎えました。合併当時7万人だった組合員数は、今では22万人を超え滋賀県全体の約37%の世帯が加入する大きな組織になりました。当時の合併趣意書に込められた想いは、コープしが理念「ともにつくる笑顔あふれる未来」に息づいています。「これまでも、これからも」コープしは人と人とのつながりを大切にしながらすすんでまいります。



### 30周年企画と題して、「みんなごと」を合言葉にたくさんの取り組みが実現しました。



30周年記念講演会  
「あの生協の白石さんがやってくる!」



30周年記念番組(びわ湖放送)  
「コープしがスマイルスタジオ」



アンバサダープロジェクト



みんなで創ろう! 30周年記念商品プロジェクト  
「コープの森からうまれた鍋敷き」



滋賀県みんなごと化プロジェクト



30周年記念開発商品

※その他、「5つのたいせつ」ページでも取り組みを紹介しています。